

げん だい ち ほう たん 現代地方譚

アーティスト・イン・レジデンス須崎

6名の芸術家が須崎市に滞在し、須崎市をモチーフに作品を制作する企画が1月10日から24日にかけて、まちかどギャラリーで開催されました。須崎市出身の美術作家竹崎和征さんの呼びかけで、県内外から実力のある芸術家が須崎に集合。県内では珍しい滞在制作で、須崎発のユニークな作品がたくさん生まれました。「現代美術を難しいと思う人も多いですが、そういった人にもっと来てもらいたい。見てもらえると楽しいものが多いことに気づいてもらえるはずです」と竹崎さん。今回制作された作品の展示は、2月11日(火・祝)まで。

【展示期間】 ～2月11日(火・祝)

【時 間】 午前9時～午後5時

【休 み】 月曜日

【場 所】 まちかどギャラリー
(青木町1-16)

まちかどギャラリー

☎050・8803・8668



COBRAさん(東京都)

自らが登場する写真作品を制作
1月の海に入つての撮影も



横田章さん(高知市)

坂本龍馬首切り地蔵などのモチーフを
独自の絵の世界に落とし込む



竹花綾さん(佐川町)

須崎の廃材を素材に
巨大な壁を作った



竹崎和征さん
(須崎市出身)

竹崎さんは6名を多岐にわたり
サポートし、制作の土台を支えた



小西紀行さん(広島県)

須崎の人にも
知られていない民話を
絵画として現代によみがえらせた



初日、早速まちあるきで
須崎を体験。



地域おこし協力隊の川鍋達さん

須崎での制作は初
「何を作りよう?」と声をかけられる
柱のオブジェを制作



竹川宣彰さん(埼玉県)

魚屋で買った魚と
市役所で配布している
パンフレットを組み合わせるなど
ユーモラスな作品が完成した

❄️ 冬の健康について ❄️

寒くなると血管が収縮して血圧が上がリ心臓の負担が増え狭心症や心筋梗塞を発症しやすくなります。糖尿病、脂質異常、高血圧など動脈硬化を進める病気をもち、タバコを吸う方も要注意です。

暖かい所から寒い所へ行く時は十分な防寒をとり、特に高齢者は、水分補給や脱衣所の温度管理に配慮することをおすすめします。

【医師 浜口 潔】



内科・消化器内科・循環器内科・小児科
呼吸器内科・外科・肛門外科
リハビリテーション科

医療法人 千博会
ネオリゾート

ちひろ病院

院長 浜口 潔

〒785-0008 須崎市中町 1-6-25
TEL 42-2530 FAX 42-2532
〔併設施設〕居宅介護支援事業所 ちひろ